

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム優美

目標達成計画

作成日: 平成 27年 4月27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	ケアプランの援助内容を現場で共有しモニタリングできていない。また介護保険制度や援助内容等が把握できないまま支援している。	計画と周知と実践の関連性を見識を深める。	・介護保険制度の勉強会を行う。 ・各自の介護計画が閲覧できるよう書式づくり ・モニタリングしたことが再プランに反映できる仕組みを確立する。	12ヶ月
2	40	事故対策委員会での検討事項が現場でいかせてない。	職員の事故報告をなくす。	・事故対策防止委員会の内容を早期に周知する。 ・服薬後のチェックリストの改良 ・薬についての勉強会	12ヶ月
3	6	身体拘束をしないケアの実践	本人らしく尊厳を守る支援ができる。	・身体拘束・人権・権利擁護の勉強会の開催 ・ケア方法の検討・改善	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。